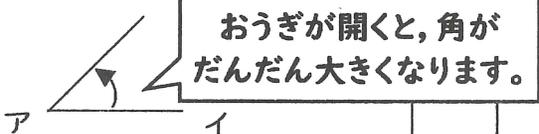


自分ですすめる『学びの一步』

小4算数『角とその大きさ』① 名前( 川岡 花子 )

ステップ1 (先生の一言)

1. 教科書 12, 13 ページの「まるく開くおうぎ」はどのように開くでしょう。



おうぎが開くと、角がだんだん大きくなります。

2. 角の大きさをはかってみよう。(教科書 14 ページ)

① 分度器の中心をはかりたい角の頂点にあわせましょう。

3. 分度器で三角じょうぎの角の大きさをはかってみよう。(教科書 17 ページ)

三角じょうぎの角の大きさがわかったら、教科書 18, 19 ページの問題にチャレンジ!



4. 分度器を使って、自分のかきたい大きさの角をかいてみよう。(教科書 22 ページ)

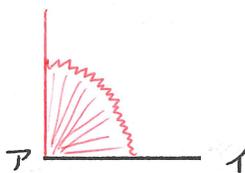
角がかけられるようになったら、教科書 23 ページを見て、三角形も書いてみましょう!



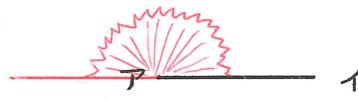
ステップ2 (自分でやってみよう)

1. アを中心にして、おうぎを開いたようすを図にかいてみましょう。

① 直角

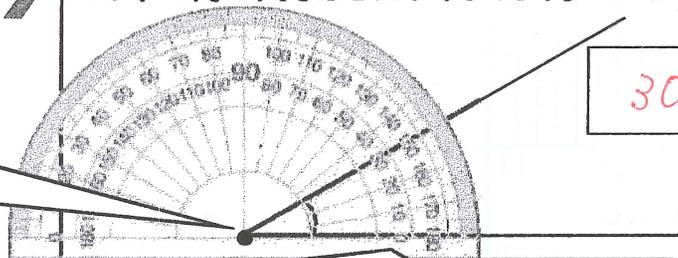


② 半回転



2. 下の角の大きさをはかりましょう。

単位をわすれずにかきましょう。



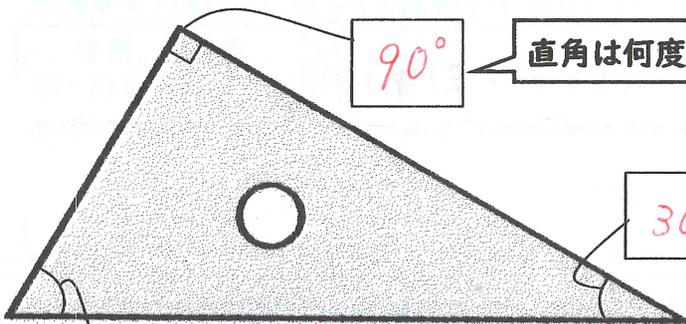
30°

分度器の使い方がわかったら、自分の分度器を使って、教科書 15 ページの問題にチャレンジ!

② 0°の線を辺にあわせよう。



3. 三角じょうぎの角の大きさをはかりましょう。



90°

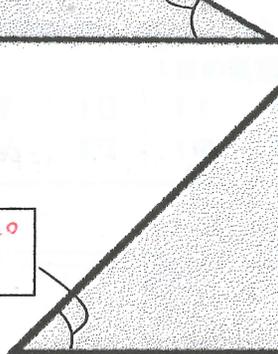
直角は何度だったかな?

30°

60°

二等辺三角形は二つの角が同じ大きさでしたね。

45°



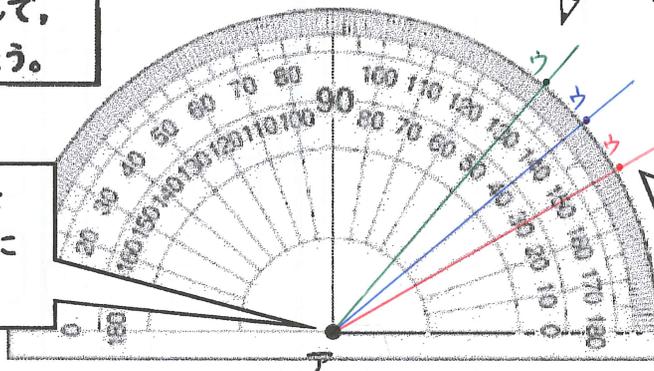
90°

45°

4. (30°, 40°, 50°) の大きさの角をかきましょう。

② かきたい角の大きさの目もりのところに点ウをうちましょう。

一つえらんで、かきましょう。



① 分度器の中心をかきたい角の頂点にあわせましょう。

③ 点があてたら点アと点ウを通る直線をかきましょう。

イ

自分ですすめる『学びの一步』

小4算数『折れ線グラフ』① 名前( 川岡 花子 )

ステップ1 (先生の一言)

1. 折れ線グラフをよんでみましょう。  
(教科書 27~29ページ)

午前9時の点を左にのばして、たてのじくの目もりから13度です。  
午前10時は...

かたむきぐあいで  
変わり方がわかります。

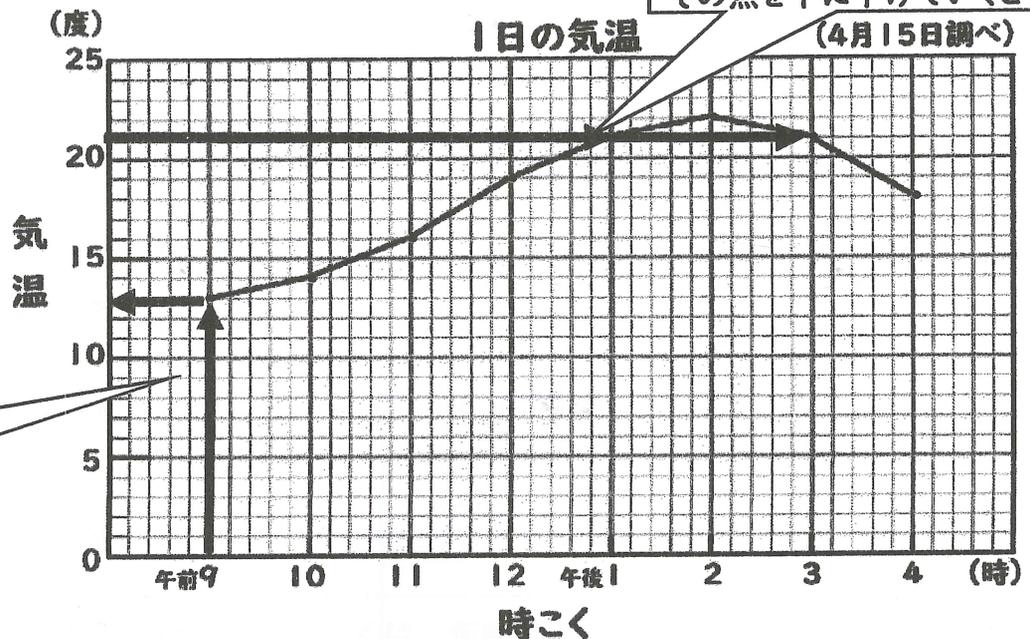
2. 折れ線グラフをかいてみましょう。

- ① 表題をかく
- ② 横のじくに時こくをとる。目もりをつけて、<sup>たんい</sup>単位をかく。
- ③ たてのじくに気温をとる。目もりをつけて、単位をかく。
- ④ それぞれの時こくの気温を表す点をうつ。
- ⑤ 点を<sup>じゅん</sup>順に直線でつなぐ。

いちばん高い気温が25度ですね。それがグラフの中に入るようにするには...

ステップ2 (自分でやってみよう)

1. グラフからいろいろなことをよみとりましょう。



① たてのじくの1目もりは何を表していますか。<sup>たんい</sup>単位をつけていましょう。

気温 1度

② 気温が21度だった時こくを全部いましょう。

午前、午後を  
書くのを忘れずに。

午後1時、午後3時

③ 気温の上がり方がいちばん大きいのは何時から何時までの間ですか。

午前11時から 午前12時までの間

2. 表にある1日の気温を折れ線グラフにかきましょう。

		1日の気温 (4月22日調べ)						
時こく(時)		午前9	10	11	12	午後1	2	3
気温(度)		16	17	19	21	24	25	23

③ (度)

① 1日の気温

(4月22日調べ)

